

瀬戸石ダムの現況及び7月17日の一部報道について

- －ダム本体は異常がないことを確認しております－
- －ダムゲートは全開状態となっており、ともに発電を停止しております－

当社瀬戸石ダム（熊本県芦北郡芦北町・球磨郡球磨村）の現況についてお知らせいたします。

7月4日（土）未明に発生した熊本県を中心とした豪雨を受け、瀬戸石ダムは4日早朝にダムゲートを開く操作を完了し、現在までゲートが全開状態となっており、ともに発電を停止しております。

その後の調査により、ダムの管理用道路が一部ずれたことを確認しておりますが、ダム本体への影響は確認されておりません。今後、詳細な被害状況の把握に努めることとしております。

管理用道路は、安全確認が終了するまで車両の通行はできません。周辺の皆さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解を賜りたく存じます。

また球磨川の下流沿いに設置している放流警報設備が浸水により機能を停止しているため、河川増水時の警報サイレンを吹鳴することができません。周辺の皆さまには河川増水時に一層の注意をお願いいたします。

なお7月17日（金）の一部報道にて、当社の瀬戸石ダムに決壊のリスクがあるとの記事が掲載されましたが、そのような事実はありません。

同記事には管理用道路がずれていたとの記載がありますが、管理用道路は瀬戸石ダムとは異なる構造であり、ダム本体への影響はありません。

現況については河川管理者および関係される自治体には連絡済みです。

お知らせが遅くなり、流域の自治体の皆さまにご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

〔参考〕

■瀬戸石ダム・発電所の概要

- ・所在地 （ダム） 熊本県芦北郡芦北町・球磨郡球磨村  
（発電所） 熊本県芦北郡芦北町
- ・ダムの高さ 26.5m
- ・発電出力 20,000kW
- ・最大使用水量 134m<sup>3</sup>/s
- ・運転開始 1958年9月
- ・河川名 球磨川水系—球磨川